

クマの情報を みんなで確認しよう



●クマを見たら、警察 (TEL:110) に電話して、どこで、どんなクマを見たのか伝えてください。クマを見たことをまわりの人にも話してください。みんなで一緒に注意することができます。

※このパンフレットは、秋田県が出しているクマの情報や資料を参考にして作っています。写真やイラストの一部は、秋田県のホームページにあるものを使っています。



発行：秋田県外国人相談センター（公益財団法人秋田県国際交流協会）

〒010-0001 秋田市中通 2-3-8 アトリオン1階

秋田県外国人相談センターでは、わからないことや困ったこと、生活に必要なことなどを相談することができます。相談は無料です。相談の内容は他の人に話しません。



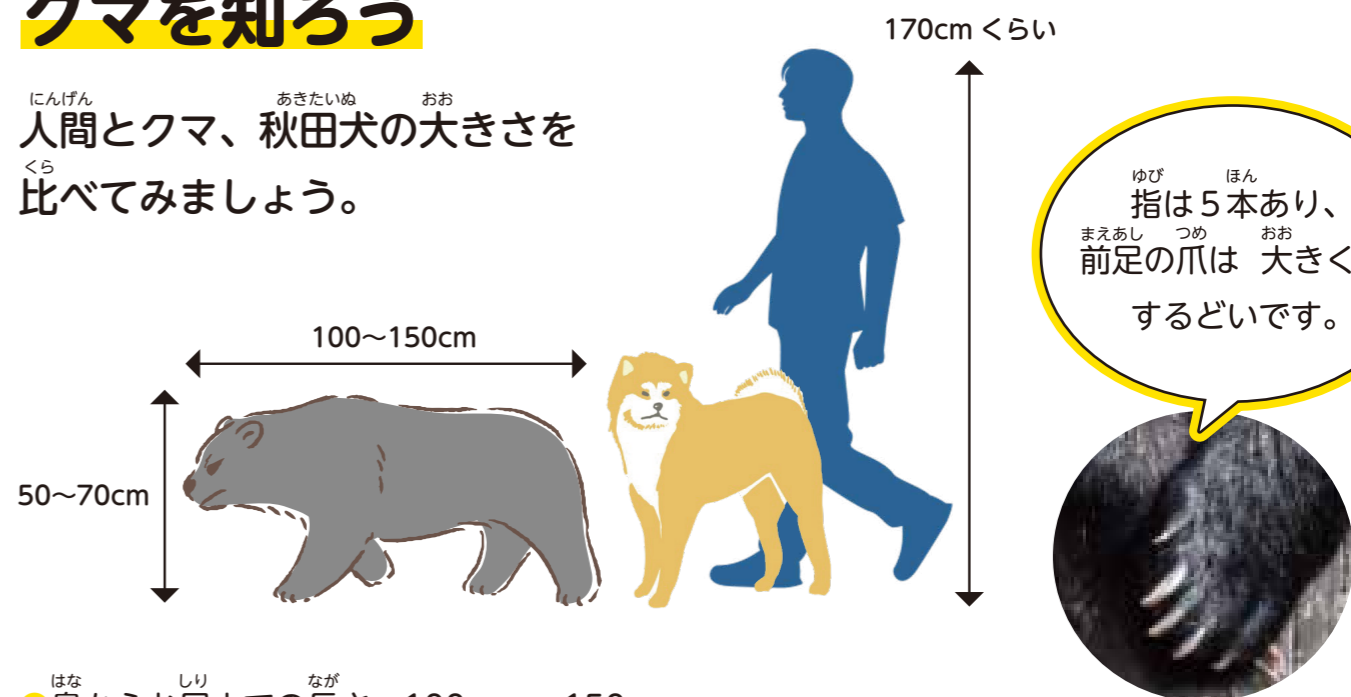
☎ 018-884-7050 ✉ soudan21@aiahome.or.jp

クマに注意 しましょう!

最近、人が住んでいるところにクマがたくさん来ています。クマに襲われないようにするには、どんなことに気を付けたらいいのか、このリーフレットで学びましょう。

クマを知ろう

人間とクマ、秋田犬の大きさを比べてみましょう。



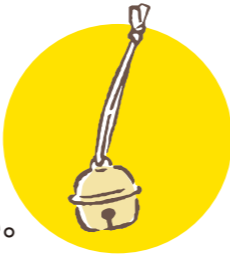
- 鼻からお尻までの長さ 100cm ~ 150cm
- 地面から肩までの高さ 50 ~ 70cm
- 足が速いです。50メートルを 3秒 (1時間に60km) で 走ることができます。
- 昼に動いて、夜に寝ます。特に、朝と夕方の 少し暗い時間に 一番動きます。
- 耳がいいので、小さな音も 聞こえます。遠くの においも わかります。においをかぐ力は、犬よりも強いです。
- クマは、人に会わないように 生活しています。近くに人がいると わかれば、人から 離れようとしています。でも、人や車が 怖くないと わかれば、クマは 逃げなくなります。クマは、一度覚えたことを 忘れにくいので、集落 (家が集まっているところ) の近くで生活しているクマもいます。畑や、果物の木など、食べ物がある場所を 見つけると、何回も 同じ場所に 来たり、近くに 住んだりします。

クマに会わないためにすること

- クマが出た場所を調べて、その近くに行かないようにしましょう。
- 秋田県では、クマがどこにいたかを地図で確認できる「クマダス」というウェブサイトを作りました。「クマダス」を使えば、クマが出た場所がわかります。自分がクマを見たときは、その場所を他の人に教えることができます。「クマダス」に登録すれば、クマについての情報をメールやLINEで受け取ることもできます。クマの情報をチェックして、注意しましょう！



- 朝や夕方はクマに会うことが多いです。注意してください。
- 外を歩くときは、鈴やラジオ、スマートフォンで音を出してください。人がいることを、クマに知らせるためです。
- クマが入ってこないように、車庫や物置のドアはいつも閉めてください。



- クマは草がたくさん生えているところを、かくれるように動きます。家のまわりでクマがかくれる場所をなくしましょう。



- ゴミのにおいで、クマが来ます。ゴミは、収集日（ゴミを集める車がある日）の朝に出しましょう。



クマから逃げるときに気を付けること

- ゆっくり後ろに歩いて、クマから離れてください。そして、その場所から静かに逃げます。走って逃げないでください。クマに背中を見せてはいけません！
- 町の中では、建物や車の中に逃げてください。すぐに逃げられないときは、電柱やへい（建物の回りにある壁）の後ろに立って、クマから自分を守りましょう。
- クマに襲われそうになったら、「クマよけスプレー」を使います。とても強い唐辛子のスプレーです。



- 近くに逃げる場所（建物や車）も、クマよけスプレーもないときは、頭を守る姿勢を取ってください。



両手を首の後ろで組みます。顔を下に向けます。頭と顔を守ります。

クマにおそわれた人は、頭や顔に大きなケガをしています！目が見えなくなったり、顔が動かしくなくなったりすることがあります。ケガをしたところが治らないこともあります。クマの爪でひっかかれると、深いきずができます。きずからばい菌が入って、死んでしまうこともあります。